

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書					
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議		文書番号	4 7 1	
			決裁期日	平成 2 7 年 6 月 2 9 日	
名 称	課長会議（6月定例）会議録				
日 時	平成 27 年 6 月 26 日 午後 2 時 00 分～午後 3 時 08 分				
場 所	上富良野町役場 3 階第 3 会議室				
出席者	町長、副町長、教育長 課長職 11 人（うち代理出席 1 人） 欠席 1 人 事務局 1 人 合計 15 人				

内 容

◎ 町長あいさつ

- ・H27も半年が終わり、7月からは大きなイベントが目白押しである。職員にも協力・支援をいただくこととなるが、暑さも加わることから、体調管理には十分注意して欲しい。

【進行：副町長】

1 9月定例町議会の議案取りまとめについて【総務課】

総務課長：・別添資料により説明。

- ・8/9 町議会議員選挙、8/31 初議会の予定である。これにより、今年の9月定例議会は例年より10日程度遅くなっている。各委員会等の日程に合わせ、それぞれ準備をお願いする。また、提出案件については、必ず事前に理事者との意思確認をお願いする。

議会事務局次長：・8/24 が現議員の任期満了で、8/25 は新議員勉強会、8/26 は全員協議会、8/31 に初議会を予定している。

副 町 長：・議案の事前説明については、早めに行うようお願いする。

2 「花と炎の四季彩まつり」の職員支援について【産業振興課】

産業振興課長：・別添資料により説明。

- ・7/19 の行灯運行の際の支援は、互助会の厚生班と庶務班を除く14人とする。7月7日までに職員支援の報告を依頼する。
- ・花火大会の寄付についても、お願いする。

副 町 長：・昨年は出発時間を早めたが、今年も同様の扱いなのか。

産業振興課長：・昨年、警察から出発時間を早めるよう指導があり、また花火が終わる時間から

逆算して、この出発時間となったところである。

副町長：・イベントの成功に向けて、職員の支援をお願いします。

3 その他

《総務課関係》

(1) 職員の採用について

総務課長：・7/1 付けで看護師1名が採用となった。採用1名と昇格1名がおり、辞令交付式を7/1の10時から行う。

(2) 上富良野町議会議員選挙について（地方公務員の服務規律の確保について）

総務課長：・別添資料により説明。

- ・8/9に町議会議員選挙を予定しているが、職員においては政治的行為が制限され、地位利用による選挙運動等が禁止されていることから、服務規律の確保について注意喚起をお願いします。
- ・あわせて、夏の観光シーズンを迎えることから、交通事故防止等に留意するようお願いする。

《町民生活課関係》

(3) 北海道科学大学との地域連携に係る公開講座について

町民生活課長：・別添資料により説明。

- ・今年4月から、科学大学に新たに「教育研究推進課」ができ、地域連携の拠点となっている。
- ・科学大学では、別添205件の公開講座テーマがあるので、活用をお願いします。旅費等は大学負担となるが、講座に係る経費がある場合は町が負担する。活用の際は、自治推進班へ連絡をお願いします。

副町長：・積極的な活用をお願いします。

《全体》

(1) 北海道から市町村への権限移譲要望について

総務課長：・先にグループウェアでも周知しているが、報告期限が7/7(火)となっているので、移譲項目がある場合は、期日までに提出をお願いします。

(2) 総合戦略策定委員会について

総務課長：・第2回総合戦略策定委員会を7/3(金)に予定している。6/30までに総合戦略に掲載する施策の抽出作業をお願いしており、その後の策定委員会において追加等があれば加えていく。どのようなとりまとめになるのか、共通のイメージを共有していく。

副町長：・積極的に取り組んでいくようお願いする。

(3) 総合教育会議について

総務課長：・総合教育会議を7/15(水)に開催予定である。教育行政の大綱を策定するための作業をスタートする。教育振興計画が策定されており、この基本方針を大綱にうたっていくが、その他に教育行政を推進するうえで意見があれば、出して欲しい。

(4) 補正予算等に係る臨時議会について

総務課長：・補正が必要な案件が現在4件見込まれており、専決処分とするか臨時議会とするかを検討中である。他に補正の必要な案件があるか。

町民生活課長：・マイナンバー関連で1件ある。

総務課長：・内容からも、7月の早い時期の臨時議会開催が必要でないか。日程から見て、7/13で議会と調整する。

◎ 来月の行事予定について

◆地球温暖化対策実行計画（事務事業編）推進会議

(1) エネルギー使用状況について

(2) チェックリストについて

総務課長：・別添資料により説明。

- ・原子力発電停止による火力発電等の稼働により、電力排出係数が高くなっており、二酸化炭素排出量もなかなか減少しないが、平成30年度目標値の電力排出係数をH26の電力排出係数に置き換えると、概ね目標値に達していると言える。
- ・東中中学校の廃校と中央保育所の民間移譲により、その使用量は減少している。上富良野小学校においては、ヒートポンプ導入によりA重油や灯油は大きく減少しているが、電気量はほぼ倍となっている。
- ・チェックリストは、大きな変化はないが、各事業所において、節電の工夫をされている。
- ・北海道電力から、夏季の節電のお願いがきており、引き続き節電に努めるようお願いする。

全体：・全体で確認し、目標に向け取組みを進めることを確認する。

◎閉 会

[会議終了：15時08分]